

秋田市建設工事検査基準

1. 土木工事

(1) 基本事項

工種別	検査実施内容	検査の方法
1. 一般共通	1. 延長	起終点もしくは適宜抽出した各測点間について検測するほか、施工管理資料による。
	2. 幅員、法長、法勾配、高さ、深さ	各測点または適宜抽出した測点について検測するほか、施工管理資料による。
	3. 基準高、縦横断、勾配	(1)基準高(工事施工基準高 = $B \cdot M$ または仮 $B \cdot M$ 高さを含む)は、必要あると認めるとき検測する。 (2)縦断、横断、勾配は必要に応じて適宜検測するほか、施工管理資料による。
	4. 平面線形	計画中心線を基準に各法線を見通し、特に曲線部取合せ法線を確認する。
	5. 主要資材	規格、品質、数量等を写真ならびに関係書類、その他必要に応じて検測、あるいは試験により判定する。
	6. 構造物	(1)位置、規格、寸法、品質等 (2)コンクリート構造物の強度確認は施工管理資料によるほか、シュミットマーその他の方法で表面強度を確認するとともに、必要に応じてコア採取による圧縮強度試験あるいはコンクリートの填充程度等の水密性を注水試験によって確認する。 なお、重要構造物の鉄筋、鉄骨、P・C鋼材等の配筋、配置等については中間検査および施工管理資料による。
	7. 埋設構造物	埋設構造物は中間検査および施工管理資料によるほか、必要がある場合は掘削により検測する。
	8. 基礎工	中間検査によるほか施工管理資料により確認する。
	9. 建設廃棄物および残土処分	処理状況資料および必要に応じて処理場所等を確認する。
	10. 跡片付け	跡片付けは完全に行われているかを確認する。

(2) 出来形検査

工 種 別	検 査 項 目	検 査 実 施 内 容	検 査 抽 出 基 準
1 . 土工			
1 - 1	一般土工	基準高、断面、延長	規模等を考慮して必要に応じて適宜検測する。
1 - 2	道路土工	基準高、巾員、法長、法勾配、延長	施工延長 300 m未満は 3ヶ所以上 施工延長 300 m以上は 100 mにつき 1ヶ所以上
1 - 3	河川土工	基準高(天端、河床)、天端巾、河道巾、法長、法勾配、延長	1 - 2 に準ずる。
2 . 基礎工			
2 - 1	直接基礎	基準高、巾、延長、地層対比	施工管理資料によるほか一構造物について 1ヶ所以上
2 - 2	砕石基礎等	基準高、巾、厚さ、延長	
2 - 3	既成杭基礎	基準高、中心間隔(偏心)、傾斜度、杭頭処理	
3 . 矢板工 (鋼矢板、コンクリート矢板等)		基準高、長さ、横方向(中心線のズレ)、矢板法線方向の傾斜、数量	1 工事 3ヶ所以上
4 . 排水工	側溝、開渠、暗渠、	基準高のある場合は基準高、規格、寸法、布設状況、延長	施工延長 100 m未満のものは 2ヶ所以上、施工延長 100 m以上のものは 50 mにつき 1ヶ所以上
5 . 法覆工			
5 - 1	石積、ブロック積(張)工	基準高、天端巾、厚さ(裏込)、法長、法勾配、延長、	施工延長 100 m未満のものは 2ヶ所以上、施工延長 100 m以上のものは 50 mにつき 1ヶ所以上。裏込コンクリートおよび砕石は 300 につき 2ヶ所以上
5 - 2	連結ブロック工	基準高、マット重ね合わせ長さ、延長、鉄筋、溶接長、径	施工延長 100 m未満のものは 2ヶ所以上、施工延長 100 m以上のものは 50 mにつき 1ヶ所以上、マット重ね合わせ、溶接長さは 300 につき 2ヶ所以上
5 - 3	籠工および枠工	基準高、長さ、巾、厚さ、網目、鉄線径、詰石寸法、法勾配、延長	施工延長 50 m未満のものは 2ヶ所以上、施工延長 50 m以上のものは 25 mにつき 1ヶ所以上

工 種 別	検 査 項 目	検 査 実 施 内 容	検 査 抽 出 基 準
5 - 4	吹付工 (コンクリート、珪砂)	延長、法長、厚さ、浮き(ラス張等、材料、規格、寸法検測は中間検査時点に行う)	(1)1-2 に準ずる。 (2)厚さ検測は 300 未満のものは 2 ヶ所以上、300 以上のものは 100 につき 1 ヶ所以上
5 - 5	芝工 (吹付、植生工)	延長、法長、法勾配、被覆土厚、目串	(1)1-2 に準ずる。 (2)泥吹付、植生工は 5-4 に準ずる。
6 . コンクリート擁壁工 (護岸、堤防)		基準高、巾、厚さ、高さ、法勾配、延長	同種構造物については、施工延長 50 m 未満のものは 2 ヶ所以上、施工延長 50 m 以上は 25 m につき 1 ヶ所以上
7 . 樋門工 (函渠、開渠等)		基準高、巾、長さ、高さ、延長	樋門は本体部、呑口、吐口部につき任意の部分。函渠、開渠は同種構造物ごとに任意の部分につき 2 ヶ所以上
8 . 根固工 (護岸工、護床工等)	8 - 1 制作 8 - 2 据付	長さ、巾、厚さ 基準高、巾、厚さ、法勾配、延長、	同種構造物につき 1 個以上 施工延長 50 m 未満のものは 2 ヶ所以上、施工延長 50 m 以上のものは 25 m につき 1 ヶ所以上 1 異形ブロック据付状況留意事項 (1)かみ合せの良否 (2)局所的な空白の有無 (3)標準断面と全体の外観 2護床工の場合は施工面積に応じて適宜検測する。
9 . 堰提工 (頭首工、床固工等)		基準高、巾、厚さ、高さ、勾配、延長、通水断面	同種構造物適宜検測 各構造物につき 3 ヶ所以上
10 . 橋梁工 10 - 1	下部工	基準高、巾、高さ、径間長、法線、斜度、基礎工	径間長は各径間ごとに、その他は構造物について検測

工 種 別	検 査 項 目	検 査 実 施 内 容	検 査 抽 出 基 準
10 - 2	上部工 (鋼橋)	(1)仮組立て時 桁およびトラスの桁長、支間 長、中心間隔、高さ、曲り、 製作反り、鉛直度、平面およ び断面对角線、ウイフランジ等 の曲り、伸縮継手構造、 溶接部 (2)架設時 仮組立時に準ずる基準高(カン パ-)、中心ずれ、通り、 鉛直度、トルク値	工種毎に適宜検測する。 主要検測方法 (1)主構、主桁については任意の 断面変化点1ヶ所以上 (2)カンパ-、通り、中心間隔、 鉛直度については任意の箇所 (3)横断方向の寸法につては対傾 構の位置で検測 (4)フランジ寸法については任意の断 面変化点1ヶ所以上 (5)各部材については主要部材ご とに1ヶ所以上 (6)支承、伸縮継手、高欄につい ては主要寸法
10 - 3	上部工 (P・C橋 ポストテンション桁)	桁高、桁長、桁巾(上下)、 直線度、配筋、シ-ス、配置、 横方向のたわみ、そり、 主要コンクリートの強度	10 - 2 に準ずる。
10 - 4	上部工 (床版)	基準高、配筋、巾、厚さ、 長さ、	基準高は1径間当たり1ヶ所以 上。その他の確認は両端(支点上) および中央部1ヶ所以上
11 . 鋼材塗装工		塗装膜厚測定	橋梁桁の断面について支間 30 m 未満は1断面、支間 30 m以上2 断面、支間 50 m以上は3断面と し、その他鋼構造物については、 塗装面積により適宜検測する。
12 . 路盤工	下層 上層	基準高、巾、厚さ、延長、 横断勾配	施工延長 200 m未満は3ヶ所以 上、200 以上は 100 mにつき1ヶ 所以上 厚さの検測は 500 につき1ヶ所 以上、中央左右千鳥とする。
13 . 表層工 (舗装)	基層 表層	基準高、巾、厚さ、平坦性、 延長、横断勾配	12 に準ずる。ただし平坦性につ いては施工管理資料による。
14 . トンネル工		基準高、巾、厚さ、高さ、 延長	両坑口部のほか、施工延長 100 m 未満は2ヶ所、100 m以上は 50 mにつき1ヶ所以上 巻厚については施工管理資料およ びせん孔により確認する。

工 種 別	検 査 項 目	検 査 実 施 内 容	検 査 抽 出 基 準
15. 地すべり工			
15 - 1	集水井	位置、基準高、断面、長さ、壁構造	井筒1基ごとに適宜検測する。
15 - 2	集排水ホ-リング	せん坑、位置、孔数、方向、長さ、保孔管	ホ-リング孔数の20%以上検測する。
16. 下水道工			
16 - 1	開削工 (管渠、函渠)	位置、基準高、延長、管径、巾、高さ、厚さ、配筋、中心線のズレ、浸入水の有無	施工延長200m未満は3ヶ所以上、200m以上は100mにつき1ヶ所以上
16 - 2	推進工	位置、基準高、延長、管径、中心線のズレ、浸入水の有無	(1)16 - 1に準ずる (2)各人孔ごとに検測する。
16 - 3	シールド工 一次覆工	(1)位置、基準高、延長、管径、中心線のズレ (2)セグメントのボルトの締結状況、継手の位置、継手面の防水処理	16 - 1に準ずる
	二次覆工	位置、基準高、延長、管径、厚さ、中心線のズレ、浸入水の有無	(1)16 - 1に準ずる (2)巻厚については施工管理資料およびせん孔により適宜確認する。
16 - 4	マンホール (柵をふくむ)	位置、基準高、形状、寸法、組立、厚さ、配筋、	適宜検測する。
17. 植栽工			
17 - 1	樹木	樹種、樹姿、樹高、幹周、枝張り、数量	施工管理資料によるほか、適宜検測する。
17 - 2	支柱	形状、寸法、設置状況	適宜検測する。

(3) 品質検査

工種別	検査項目	検査対象	検査内容	検査方法
1. 共通	出来ばえ	適宜	仕上面、とおり、すり付けなどの程度および全般的な外観は良好か。	主に観察により検査する。
	構造物等の機能	同上	構造物または付属設備等の性能は設計図書、仕様書と対比して適切か。	主に操作のうえ検査する。
	材料	同上	品質および寸法は設計図書と対比して適切か。	(イ)観察または品質証明により検査する。 (ロ)必要に応じて実測または試験する。
2. 土工	(イ)土質または岩質 (ロ)支持力または密度	適宜	(イ)土質、岩質は設計図書と一致しているか。 (ロ)支持力または密度は設計図書、仕様書と対比して適切か。	(イ)主に施工管理資料および観察により検査する。 (ロ)必要に応じて実測する。
3. 路盤工	(イ)合成粒度、材質 (ロ)支持力または密度	適宜	(イ)路盤材料の合成粒度は設計図書、仕様書と対比して適切か。 (ロ)支持力または締固の密度は設計図書、仕様書と対比して適切か。	施工管理資料および観察(プル-フローリング試験)のほか、支持力または密度試験を実施する(同一路盤構成2ヶ所以上)。
4. セメント コンクリート工	コンクリートの強度	適宜	コンクリートの強度は、設計図書、仕様書と対比して適切か。	(イ)施工管理資料および観察(豆板、表面の砂、エア-孔、亀裂)により検査する。 (ロ)表面強度を試験する(同一構造物3ヶ所以上) (ハ)抜取りコアを試験する。(同一構造物3本以上)。
	コンクリート水密性	別紙注水試験基準による。	コンクリートが均一に施工されているか。	さく孔し、注水試験により検査する。

工 種 別	検 査 項 目	検 査 対 象	検 査 内 容	検 査 方 法
5 . アスファルトコンクリート工	(イ)アスファルト使用量 (ロ)骨材粒度 (ハ)密度 (ニ)打設温度	適宜	アスファルト使用量、骨材密度、密度および打設温度は設計図書、仕様書と対比して適切か。	(イ)主に既に採取されたコア-および検査時採取したコア-を観察並びに施工管理資料により検査する。 (ロ)必要に応じ試験する (同一舗装3本以上)
6 . 基礎工	(イ)支持力 (ロ)上部構造部との関係	適宜	(イ)支持力は設計図書、仕様書と対比して適切か。 (ロ)基礎の位置、上部との接合等は適切か。	(イ)主に施工管理資料および観察により検査する。 (ロ)必要に応じ試験する。
7 . 法覆芝工および植生工(吹付)	(イ)仕上状況 (ロ)発芽状況	適宜	被覆土質、芝の規格、品質種子吹付の配合等は設計図書および仕様書と対比して適切か。	施工管理資料および観察により検査する。

(別紙) コンクリート注水試験基準

工 種 別	試 験 対 象	試 験 方 法
1 . 石積工、コンクリートブロック積工、コンクリート擁壁工等	延長 100 m未満のものは 2ヶ所以上 延長 100 m以上は 50 mにつき 1ヶ所以上	天端にさく孔し注水試験を行い、胴コ、裏コにてん充程度、水密性を確認する(さく孔深は 1 m以上、またはコンクリート厚さの 70 %程度とする)。
2 . その他のコンクリート構造物	適宜決定して行う。	天端にさく孔し注水試験を行い、コンクリートにてん充程度、水密性を確認する(さく孔深は 1 m以上、またはコンクリート厚さの 70 %程度とする)。

2 . 建築工事

工 種 別	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 方 法	検 査 資 料 等
1 . 一般共通事項	1 . 一般事項	1 . 設計図書に基づく 工事全般 2 . 現場の納り、取合等 3 . 発生品の処理方法	図面と仕様書(特記仕様書を含む)を照合する。	設計図書 発生材資料
	2 . 材料	1 . 材料の品質は適正か 2 . 材料は設計図書に定められた条件に適合するか。	1 . 規格品については規格証明書による。 2 . 規格品によらないものについては品質証明書または材料検査、試験成績書による。	規格証明書 品質証明書 検査・試験成績書
	3 . 施工	1 . 施工管理は適正か 2 . 施行の一工程は設計図書に定められた条件に適合するか。	施工の検査(抽出検査等)記録によるほか、検測等により確認する。	実施工程表 施工計画書 供試体の試験報告書等 工事写真
	4 . 記録	1 . 記録等の整備 2 . 完成図等の整備	1 . 記録等により工事の全般的な経過を確認する。 2 . 完成図等を照合する。	工事写真 見本品 試験成績書等 完成図書
	5 . 資格者証	資格者証の確認		資格証明書
	6 . 一般共通事項付記	1 . 工事の完成後では検査が著しく困難であるものについて 2 . 工事の完成後では手直しが著しく困難であるものについて	中間検査により適正な施工を確認する。	検査依頼書
2 . 仮設工事	仮設物その他	仮設物の新設および撤去、その他	1 . 新設は、中間検査または工事写真により確認する。 2 . 完成検査時撤去跡および付近の清掃、地均し等の状況を確認する。	仮設計画図 工事写真

工種別	検査項目	検査内容	検査方法	検査資料等
3. 土工	根切り、埋戻し および盛土、残土	1. 工法、深さ、幅等 2. 土質、締固め工法、 余盛 3. 残土処理は適切か。	1. 中間検査、または 工事写真により確認す る。 2. 締固め等の確認を する。 3. 処理状況資料また は現地を確認する。	工事写真 処理状況資料
4. 地業工事	1. 既成コンクリート 杭地業、 鋼杭地業、 場所打ちコンクリート 地業、 ピア地業	1. 杭の種別、許容強 度および支持力 2. 杭打ち工法、継手 および杭頭の処理 3. 使用材料の規格 4. 施工精度(打込深さ、 芯ずれ等) 5. 芯ずれに対する措 置 6. 試験杭の位置 7. 設計支持力 8. 打込状況 9. 支持力の算定	1. 杭打ち計画書およ び報告書により確認す る。 2. 杭打ち試験報告書 により確認する。	杭打ち工事計画 書 杭打ち工事報告 書 規格証明書 品質証明書 品質試験証明書 杭打ち試験報告 書 工事写真 地盤調査報告書
	2. 杭打ち試験			
5. 鉄筋工事	1. 材料	異径、丸鋼等の種別、 品質、径等は適正か。	規格証明書による。	規格証明書
	2. 加工および 組立て	加工および組立て状況 は適切か。 (要請により中間検査を する。)	設計図書に基づき検測 するほか工事写真によ り確認する。	工事写真
	3. ガス圧接	圧接部の強度および施 工状況は適切か。	抜取り試験成績書によ るほか、外観の検査を する。	引張試験成績書 工事写真

工種別	検査項目	検査内容	検査方法	検査資料等
6. コンクリート工事	1. コンクリートの材料	1. セメントの種類 2. 骨材の種類および品質 3. 混和材料(混和剤、混和材)	1. 設計基準強度を確認する。 2. レーミストコンクリートの類別を確認する。	計画調合表
	2. 調合	計画調合は適切か。	計画調合表(計算書を含む)により確認する。	
	3. 品質管理	コンクリート強度の確認	品質管理資料によるほか、打設および養生状況を確認する。	品質管理試験成績書 工事写真 保温管理の記録(寒中コンクリート)
	4. 型わく	1. 組立て精度の確認 2. 支柱の盛替え、取外し等は適切か。	1. 建入れ、通り等は適切か。 2. 必要あると認めるとき、せき板、支柱の存置期間の確認をする。	
7. 鉄骨工事	1. 材料	材質、品質、形状および寸法は適正か。	規格証明書等による。	規格証明書 試験成績書 品質証明書 製品および現寸検査記録
	2. 高力ボルト接合、溶接接合	1. 組立および締付けの状況は適切か。 2. 溶接状況の確認	1. 本締め完了後の締付け検査記録によるほか、外観の検査をする。 2. 溶接完了後の検査成績書による。	締付け検査記録(トルク係数値) 品質証明書 検査成績書(UT:超音波深傷試験) 工事写真
	3. 塗装 耐火被覆 アンカーボルト	1. さび止め塗装および塗装の状況 2. 耐火被覆材の種別および所要性能は適切か。 3. ボルトの保持および埋込みは適切か。	1. さび止め塗装の種別により外観の検査をする。 2. 種別および所要性能を外観により検査する。 3. 耐火構造の表示方法による指定マークを確認する。 4. ナットおよび座金による締付け状況を確認する。	規格証明書 検査成績書 ボルト検査写真 建入検査記録 工事写真

工種別	検査項目	検査内容	検査方法	検査資料等
	建方	4. 建方、建入は適切か。 (要請により中間検査をする。)	5. 建入検査記録によるほか、主要部分を検測する。	
8. ブロックおよびALCパネル工事	補強コンクリートブロック積み、れんがおよび耐火石積み、プレキャストコンクリート、ALCパネル	1. 材質、品質、形状、寸法および施工状況は適切か。 2. 出来ばえ	1. 規格証明書または品質証明書、材料試験成績書による。 2. 施工状況を工事写真などで確認する。 3. 外観の検査をする。	規格証明書 品質証明書 試験成績書 工事写真
9. 防水工事	1. アスファルト防水、合成高分子ルーフィング防水、塗膜防水	1. 防水層の種別により材料および工法の確認 2. 施工状況は適切か。 3. 出来ばえ。	1. 施工計画書による。 2. 施工状況を工事写真などで確認する。 3. 外観の検査をする。	施工計画書 規格証明書 品質証明書 製造所の仕様書 および見本品 工事写真
	2. シーリング	1. 材料の種別の確認 2. 工法は適切か。	施工状況を確認する。	規格証明書 (製造年月日)
10. 石工事	石材およびテラゾーブロックの類	1. 材質、品質、形状、寸法 2. 仕上げの種類 3. 工法は適切か。 4. 出来ばえ	1. 材料は見本品により確認する。 2. 施工状況を工事写真などで確認する。 3. 外観の検査をする。	見本品 工事写真
11. タイル工事	タイル張り、タイル型枠先付け	1. 材料および工法は適切か。 2. タイル型枠先付けの種類 3. 接着力 4. 出来ばえ	1. 接着力試験記録によるほか外観の検査をする。 2. 伸縮目地の寸法および施工状況を確認する。	接着力試験記録 工事写真 規格証明書 (製造年月日)

工 種 別	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 方 法	検 査 資 料 等
12. 木工事	木材 工法	1. 木材の含水率 2. 木材の材質および樹種 3. 主要な木材の断面、寸法 4. 表面仕上げ 5. 継手および仕口 6. 金物類 7. 防腐処理 8. 設計条件に適合するか。 9. 出来ばえ (建方が完了したとき要請により中間検査をする。)	1. 木材の含水率試験による。 2. 規格品については7-7の確認をする。 3. 規格品によらないものについては監督員の承諾を受けたものによる。 4. 断面寸法を検測する。 5. 表面仕上げの状況を検査する。 6. 継手および仕口の施工状況を検査する。 7. 金物類による締付け状況を確認する。 8. 防腐処理状況および材料を確認する。 9. 外観検査をする。	含水率試験記録 工事写真 規格証明書
13. 屋根およびとい工事	長尺亜鉛鉄板ぶき、折板ぶき、波形石面スレートぶき、とい	材料、品質、形状、寸法および工法の確認	1. 規格品については7-7または規格証明書により確認する。 2. 工法などの確認は設計書により確認する。	規格証明書 品質証明書 製造所の仕様書 工事写真
14. 金属工事	金属製品の製作および取付	1. 金属製品の材質、寸法、表面処理等は適切か。 2. 取付施工状況は適切か。	1. 製品の種別、検測および外観の検査をする。 2. 取付施工状況を工事写真などで確認する。	規格証明書 製品の表面処理試験成績書 工事写真
15. 左官工事	下地処理および材料種別ごとの仕上げ	1. 下地処理状況 2. 材料の調合および塗り厚さは適切か。 3. 仕上げの種別ごとの仕上がり状況 4. 吹付けロックール配合および密度は適切か。	1. 下地処理状況は工事写真等で確認する。 2. 種別ごと施工箇所別に外観検査をする。 3. 配合および塗り厚は仕様書、見本品等によるほか、施工箇所別に外観の検査をする。	規格証明書 品質証明書 見本品 製造所の仕様書 工事写真 施工時の気象記録(寒中のみ)

工 種 別	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 方 法	検 査 資 料 等
16. 建具工事	建具の取付および性能、機能	1. 材質、品質、形状 2. 建具の取付状況 3. 建具の性能、機能 4. 建具用金物の機能およびガラスの区分は設計条件に適合するか。	1. 材質、品質、形状の確認をする。 2. 現場組立および取付状況を工事写真等で確認する。 3. 取付調整後の開閉機能および締まりを確認する。 4. 建具金物の機能を確認する。 5. ガラスの区分は設計図書と照合する。	規格証明書 製作所による社内検査成績書 工事写真 製作所の仕様書
17. 塗装工事	素地ごしらえおよび塗装種別ごとの仕上げ	1. 素地ごしらえ状況 2. 塗料種別ごとの塗り工法(工程、種別、塗料の規格および塗付回数)は適切か。 3. 出来ばえ	1. 工事写真で確認する。 2. 種別ごとの施工箇所別に塗付回数および外観の検査をする(見本塗板のある場合にはこれによる)。	工事写真 規格証明書(規格番号、規格名称) 製造所の製品証明書 見本塗板 塗装時の気象記録(寒中のみ)
18. 内・外装工事	材料の種別、施工箇所別の仕上げ	1. 材質、品質、寸法等は適切か。 2. 施工状況および仕上り状況(下地の工法)は適切か。	1. 規格品については規格証明書による。 2. 施工状況を工事写真等で確認し、仕上り状況は外観検査をする。 3. 防火材料および防災性能を有するものについては認定表示を確認する。	規格証明書 品質証明書 製造所の製品証明書 見本品 工事写真
19. 雑工事	材料別、工種別、取付工法および仕上り	1. 材質、品質、形状、寸法等設計図書に適合するか。 2. 工種別工法を確認し、施工は適切か。	1. 規格品については規格証明書による。 2. 施工(加工)取付状況を設計図書と照合確認する。 3. カ-テン等は防災性能の認定表示を確認する。	規格証明書 品質証明書 製造所の製品証明書 見本品 工事写真

3 . 設備工事

工 種 別	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 抽 出 基 準
1 . 一般共通事項	1 . 設計図書の確認	1 . 設計図書と使用資材機器との照合確認 2 . 設計図書に示す機械器具、資材の形式、性能、寸法、数量などの確認	使用資材メーカリスト、資材検収写真、承認図、作図、銘板等、工事写真
	2 . 試験事項の確認	施工中における水圧試験、気密試験、絶縁試験、接地抵抗試験、その他関係法令等による試験の確認	試験成績表 検査写真
	3 . 関係監督官公署等への各種届出など	官公署等への届出、検査完了の確認	届出書、許可書、検査済書、試験成績書、検査写真
	4 . 施工状況	施工状況の確認、出来形、出来ばえ	施工管理資料、工事写真、目視
	5 . 資格者証の確認	関係監督官庁の資格者証の有無	資格者証の写し
	6 . 発生材等の処理方法	処理状況資料および必要に応じ処理場所の確認	処理状況資料、状況写真
	7 . 試運転、総合試験の確認	各種機器、装置等の機能、運転状況、安全装置等の確認	試験成績書、工事写真、運転状況、目視で確認
	8 . 中間検査	中間検査実施基準による。	施工管理資料、工事写真、目視
2 . 仮設工事		仮設物撤去、工事跡地付近の清掃、地ならしの確認	工事写真、目視
3 . 電気設備工事	1 . 配管、配線	1 . 配管とボックスの接続およびわん曲部の施工状況 2 . 管の切断箇所の面取り状況 3 . 二重天井内およびコンクリート打ち込み部の施工状況 4 . ボックスおよび配管位置の適否 5 . 配管、ボックス内部の清掃および防錆処理の状況 6 . 配管、配線サイズの確認 7 . 配線の行先表示の確認 8 . 露出部分の配管、ボックス、支持金物等は仕上げ塗装をしているか。 9 . 配管の支持金物の間隔および取付状況は適切か。	任意の箇所を抽出 施工管理資料 工事写真 目視

工 種 別	検 査 項 目	検 査 内 容	検 査 抽 出 基 準
	2 . 器具取付け	1 . 配線器具とボックスとの取付状況 2 . 器具等の取付位置の高さは適切か。 3 . 照明器具、弱電関係器具とボックスとの取付状況 4 . 配分電盤、制御盤の配線、接続および取付状況 5 . 各機器と配線の接続および取付状況	任意の箇所を抽出 施工管理資料 工事写真 目視
	3 . 屋外工事	1 . 電柱、装柱材、架線の施工状況 2 . ケーブルの埋設位置、深さおよび接続状況ならびに埋設標柱の確認 3 . 各種接地工事の状況および接地標の確認 4 . 避雷針、アンテナ等の取付状況	任意の箇所を抽出 施工管理資料 工事写真 目視
	4 . 変電設備	1 . 機器類の取付状況 2 . 保護施設の有無の確認	施工管理資料 工事写真、目視
	5 . 各種試験	1 . 絶縁抵抗測定試験 2 . 接地抵抗測定試験 3 . 通電試験 4 . 火災報知器回路試験 5 . 動力関係運転および制御試験(鳴動)	任意の箇所を抽出 試験成績表 工事写真 運転、目視
4 . 機械設備 工事	1 . 配管	1 . 配管と継ぎ手の接続状況 2 . 配管の防錆、防食処理状況 3 . 配管と各種弁類との取付状況 4 . 配管の支持金物の間隔および取付状況 5 . 地中埋設配管の深さおよび施工状況 6 . 配管の防露、保温、ラッキングの施工状況 7 . 躯体の貫通部分の穴明け跡の補修状況 8 . 配管の勾配および施工状況 9 . 排水管の曲部および掃除口の位置等の施工状況	任意の箇所を抽出 施工管理資料 工事写真 目視
	2 . 器具取付	1 . 取付高さ、間隔および施工状況 2 . 各機具の損傷、欠陥の有無 3 . 配管と器具接続部の施工、支持の状況 4 . 消火栓ボックス、火災報知器の取付位置および施工状況 5 . 放熱器の取付位置および施工状況 6 . ガス器具類の換気装置の取付状況	任意の箇所を抽出 施工管理資料 工事写真 目視

工種別	検査項目	検査内容	検査抽出基準
	3. 機器据付け	1. 各機器の据付位置および施工状況 2. 各機器と配管等との取合状況	試験成績書、施工管理資料、工事写真、目視
	4. 受水槽	1. 据付位置および施工状況 2. 形状、容量、内部の清掃状況 3. 付属機器の機能状況	施工管理資料、工事写真、目視
	5. 浄化槽	1. 据付位置および施工状況 2. 形状、容量、内部の清掃状況 3. 付属機器の機能状況	施工管理資料、工事写真、目視
	6. タンク類	1. 据付位置および施工状況 2. 形状、容量	施工管理資料、工事写真、目視
	7. ダクト	1. 取付状況 2. 機器と接続部の施工状況 3. 保温の施工状況 4. 防火区画貫通箇所の施工状況	施工管理資料 工事写真 目視
	8. 外部排水	1. 排水管路の勾配および柵の施工状況 2. 溜柵の位置および「GL」との関係、泥溜り深さ 3. 管路の流末の状況	施工管理資料 工事写真 目視
	9. 各種試験	1. 配管の圧力、通水試験 2. 受水槽、汚水槽、高架水槽、浄化槽の満水試験 3. 給水管の洗浄試験 4. 各機器の運転および性能試験	施工管理資料 試験成績表 運転報告書 検査報告書 運転状況、目視

